

# 第14回アカデミックカンファレンス

主催：昭和女子大学大学院医療福祉研究ゼミ・スーパービジョン講座

## がん治療の闘い時・やめ時 を支える

2024年9月22日(日) 13:30~17:00

がん医療は日々進化し様々な治療法が開発され、自分に合う治療は何かを選択する時代となりました。がん治療の選択肢が増え、期待と挑み方について患者・家族は迫られています。どこまで治療と闘い、どの段階で治療をやめるのか、患者や医療者にとっての「最善の医療」とは何か、最期をどのように生きるのか…など医療者・患者ともに判断が求められています。闘い時ではないのに治療を諦められない人、治療の終了時ではないのにやめてしまう人もいます。患者の「治りたい」に応えられないとき医療者はどうするのか。先端医療の中で治療的やめ時と、本人の意思をどう尊重するのが課題と考えます。

がん治療医からの基調講演の後、シンポジストの話も踏まえて、最善の治療と支えることとは何か、先端医療が抱える期待と課題を皆さんとともに考えましょう。

### 基調講演

浜本 康夫

国立大学法人 東京医科歯科大学大学院

臨床腫瘍学分野 主任教授

【テーマ】

がん治療医の判断と意思決定

～がん治療の闘い時とやめ時～

### シンポジスト

轟 浩美

認定NPO法人 希望の会 理事長

「がん治療の闘い時・やめ時の支えとしての

家族の思い」

久住 真有美

慶應義塾大学病院 がん相談支援センター

「がん治療の闘い時・やめ時を支える

～認定がん専門相談員として～

ハイブリット  
開催

【内容】

講義、グループワーク

【会場】

昭和女子大学

【申し込み】

下記URLもしくはQRコードよりお申込み  
ください。

定員になり次第締め切らせていただきます。

<https://forms.gle/NRnLy42Dk9XmDox6>

※開催3日前までにZoom URL、会場をお知らせします



【問合せ先】昭和女子大学大学院教授 高橋学

[ma\\_taka@swu.ac.jp](mailto:ma_taka@swu.ac.jp)